

平成 20 年 4 月 28 日

各位

会 社 名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション  
代 表 者 取締役社長 依田 誠  
コード番号 6674  
問合せ先 財務統括部長 中川 敏幸  
(TEL.075-312-1211)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 19 年 11 月 12 日および平成 20 年 2 月 12 日に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

### 記

#### 1. 平成 20 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 11 月 12 日発表)	2,400	100	700	700
今回修正予想 (B)	2,700	300	900	700
増減額 (B - A)	300	200	200	—
増減率	12.5%	200.0%	28.6%	—
前期 (平成 19 年 3 月期) 実績	4,233	1,927	2,289	1,939

#### 2. 平成 20 年 3 月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 2 月 12 日発表)	300,000	6,500	5,500	3,000
今回修正予想 (B)	310,000	12,000	9,500	2,500
増減額 (B - A)	10,000	5,500	4,000	△500
増減率	3.3%	84.6%	72.7%	△16.7%
前期 (平成 19 年 3 月期) 実績	260,732	6,789	5,517	4,130

### 3. 修正の理由

#### (1)単独の業績

持株会社である単独の通期業績につきましては、子会社からのブランド使用料収入の増加に伴い売上高、営業利益および経常利益の予想額を上方修正します。なお、当期純利益につきましては、経常利益の増加はありますが、拠点集約に伴う研究設備の移転費用等の特別損失の発生もあり、前回予想通りとします。

#### (2)連結の業績

主要原材料である鉛価格の上半期中における高騰とその後の高止まりに対し、生産拠点集約等に伴うコスト削減および販売価格改定を進めたことにより、連結売上高、連結営業利益および連結経常利益の予想を上方修正します。一方、連結当期純利益は、連結経常利益の増加はありますが、小田原事業所用地の売却に伴い固定資産売却損（2月25日発表：移転費用、繰延税金負債取崩し等を加味して差引約21億円）が発生したこともあり、予想を下方修正します。

尚、期末配当予想（5円）は変更いたしません。

以上